

令和5年度(2023年度)モニタリングシート

施設名		元八王子東小 学童保育所														
視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)			
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)						
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	定量的	職員配置(常勤数、非常勤数、加配数)・放課後児童支援員	B	出席児童数に見合った職員配置であるか。また、放課後児童支援員は事業計画どおり配置されているか【日報】	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。	B	適切に配置している	B		B		B	適切に配置している		
	定量的	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌業務記録)を作成しているか	B		B	適切に作成している。	B	適切に作成している	B		B		B	適切に配置している		
	定性的	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	B	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設し、資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか【銀行口座の通帳の有無・独立した会計帳簿】	B	適正かつ明確化が図られている。	B		B		B		B			
	定性的	収支計画が適正であること	B	延長利用料金の徴収は適正に行われているか【独立した会計帳簿・日報・月報・銀行口座・領収書】	B	適正に徴収されている。	B	適正に徴収している	B		B		B	適正に徴収している		
	定性的	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	A	児童発達、アレルギー対策等の研修や職員倫理をはじめとする資質向上を図るための人材育成研修が行われているか【研修件名・内容】	A	発達障害、怪我の処置方法、危機管理、個人情報に関するもの等、法人内独自研修をはじめ、職員別のオンライン研修を実施し、常勤・非常勤職員とも計画的に受講している。前期オンライン研修を受講し、多様な研修内容が用意され、職員が時間を作るタイミングで無理なく受講できる仕組みが構築されている。また、受講後には、ミーティング等での振り返りを行い、全職員で内容を共有。また、学んだことを「学習報告書」につなげ、反復演習する仕組みがとれている。職員の自己研鑽や資質向上が図られている。	B	社員・パートナー社員ともに計画的に研修を受講している	A	要配慮児童の基礎研修・学童連携の基礎研修など、法人内独自研修や、職員別のオンライン研修を実施し、常勤・非常勤職員とも計画的に受講している。前期オンライン研修を受講し、多様な研修内容が用意され、職員が時間を作るタイミングで無理なく受講できる仕組みが構築されている。また、受講後には、ミーティング等での振り返りを行い、全職員で内容を共有。また、反復演習する仕組みがとれている。職員の自己研鑽や資質向上が図られている。	B	各種研修は計画どおり実施	B	A	様々な法人内独自研修や、職員別のオンライン研修を実施し、常勤・非常勤職員とも計画的に受講している。前期オンライン研修を受講し、多様な研修内容が用意され、職員が時間を作るタイミングで無理なく受講できる仕組みが構築されている。また、受講後には、ミーティング等での振り返りを行い、全職員で内容を共有。また、反復演習する仕組みがとれている。職員の自己研鑽や資質向上が図られている。	
	定性的	保育の継続性を確保するため、年度途中の人事異動を避け、職員を安定・継続的に配置しているか【事業計画書・日報・ヒアリング等】	B	保育の継続性を確保するため、年度途中の人事異動を避け、職員を安定・継続的に配置しているか【事業計画書・日報・ヒアリング等】	B	安定かつ継続的な職員配置がなされている。	B	適正に配置している	B		B		B	適正に配置している		
	定性的	事業者の経営状況が健全な状態であるか【確認資料例:財務諸表・財務評価表】	B	事業者の経営状況が健全な状態であるか【確認資料例:財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B	健全な状態である	B		B		B	健全な状態である		
	定性的	施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	B	業務の一括委託が行われていないか【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	協定書で定める範囲内で、非常通報装置、定期清掃委託が行われている。	B	適切に行われている	B		B		B	適切に行われている		
	定量的	入退所等関係書類が滞滞なく処理されているか	B		B	適切に処理されている。	B	適正に処理している	B		B		B	適正に処理している		
	施設の運営において公共性・公平性・公正性が図られているか	定性的	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	開所日数、開所時間は守られているか【日報・月報・事業報告書】	B	開所日数、開所時間は守られている。	B	適正に開所している	B		B		B	適正に開所している	
定性的		文書の管理・保存が適切に行われているか【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	文書の管理・保存が適切に行われているか【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	ファイル基準表に則り適切に管理保存がされている。	B	適正に行われている	B		B		B	適正に行われている		
定性的		施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	B	設備・機器類の安全確認や定期的なメンテナンス、施設の修繕、清掃、整理整頓が行われているか【事業報告書・実地調査】	B	定期清掃、消防設備、非常通報装置保守点検、樹木の剪定が行われている。	B	適切に行われている	B		B		B	適切に行われている		
定性的		備品の管理が適切に行われているか【備品台帳・実地調査】	B	備品の管理が適切に行われているか【備品台帳・実地調査】	B	適切に管理されている。	B	適切に行われている	B		B		B	適切に行われている		
施設のサービス向上・利用者の増加等を図る方策が図られているか	定量的	利用者の満足度3.0【利用者満足度調査】											A	利用者の満足度は3.0以上である。		
	定性的	放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について柔軟に対応されているか	A	放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について柔軟に対応されているか	A	運営を同一法人が行っており、児童の情報共有や活動ルール、安全対策を双方で協力して行っている。また、学童保育所及び運営団体の責任者はそれぞれの運営企画へ出席し、密な情報共有や、職員の配置協力を随時実施している。受付担当者の精密な連絡により、児童が放課後の活動に参加できるような配慮がとれており、両者の一体的な推進が図られている。	B	情報共有を随時行い、協力し合っている	A	同一法人が運営を行うことで、児童の情報共有や活動ルール、安全対策を双方で協力して行っている。また、学童保育所及び運営団体の責任者はそれぞれの運営企画へ出席し、密な情報共有や、職員の配置協力を随時実施している。受付担当者の精密な連絡により、児童が放課後の活動に参加できるような配慮がとれており、両者の一体的な推進が図られている。	B	A	同一法人が運営を行うことで、児童の情報共有や活動ルール、安全対策を双方で協力して行っている。また、学童保育所及び運営団体の責任者はそれぞれの運営企画へ出席し、密な情報共有や、職員の配置協力を随時実施している。受付担当者の精密な連絡により、児童が放課後の活動に参加できるような配慮がとれており、両者の一体的な推進が図られている。			
	定性的	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B	苦情解決の体制(解決責任者の設置・受付担当者の設置)を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか【マニュアル・相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	苦情対応の体制を整え、苦情や相談案件についても記録簿を作成し職員間で共有するなど適切に対応している。	B	適切に対応している	B		B		B	適切に対応している		
	定性的	利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	B	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われているか【おたより、連絡帳】	B	適切に行われている。	B	適切に行っている	B		B		B	適切に行っている		
	定性的	学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされているか	B	学校、地域等の関係機関と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡大を図っているか【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	B	学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて児童相談所、子ども家庭支援センターとの連携を図っている。	B	適切に対応している	A	学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて相談機関や地元児童館との連携を図っている。保育所の広報・広報活動においては、複数の保育教室や、保育活動に必要な備品等の借用など、学校に協力・提供していただくなど、学校との良好な関係によって可能としている。	B	B	学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて児童相談所、子ども家庭支援センターとの連携を図っている。			
行事的な業務を遂行し、計画通りに進めることができるか	定性的	年間行事が事業計画どおり実施されているか【行事計画書、行事参加者名簿】	B		B	計画どおり実施されている。	B	適正に実施している	A	計画どおり実施したもののほか、子ども達に人気の高い物おやつの実施回数を増やすなど保育活動の拡大に取り組んでいる。	B	B	計画どおり実施されている。	B	B	行事内容について、今後精査して必要があるか、おおも適切に実施できた。
	定性的	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B		B	地震を想定した避難訓練、熱中症対策など計画的に実施されている。	B	計画通り実施している	A	地震を想定した避難訓練、熱中症対策など計画的に実施したもののほか、水害事故のニュースを受けて、学校のプール開放や夏休みの水浴などに出席する機会に「水」の事故についての講話を実施した。	B	B	避難訓練など計画的に実施されている。	B	B	計画通り実施している
	定性的	個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか【保管庫の施錠、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B	個人情報取り扱いにおけるマニュアルを整備し、施設付きの書庫で保管するなど必要な措置が講じられている。	B	適切に管理している	B		B		B	適切に管理している		
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	定性的	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】											B	保険加入は適切である。		
	定性的	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制がとれていること	B	事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われたか。また、適切に行えるよう責任、手順(マニュアル)等を明確にし、体制が整えられているか【マニュアル、事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	万が一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や連絡体制を整えている。	B	適切に行えるよう体制を整えている	B		B		B	適切に行えるよう体制を整えている		
	定性的	事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか【マニュアル、事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか【マニュアル、事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	事故案件や事故事例を基に発生原因の検証や、対応策について職員間で話し合いを行っている。また事故を未然に防ぐため、ミーティング時に職員間で安全対策、再発防止に向けた意識啓発に取り組んでいる。	B	事例検討を行い、対策について考える取り組みを行っている	B		B		B	事例検討を行い、対策について考える取り組みを行っている		
期末総合評価		B														
所管課コメント		<p>市との協定内容のとおり、事業運営及び施設の維持管理は適正に実施されている。育成日誌等の帳簿も適切に記録・管理されており、会計処理も適切であり、問題は無い。マニュアル類も整備され、学童保育事業を安定的に遂行するよう努めている。放課後子ども教室は同一法人が運営を行い、児童が学童保育所、放課後子ども教室の参加を自由に選択できるよう、一体的な運営を実現している。児童の状況把握も詳細に行い、きめ細やかな対応に心がけている。今後も職員の資質向上を図るとともに、学童職員間の情報共有はもろろん保護者、学校や地域の諸団体と良好な関係を築き、設置趣旨に沿った効率的・効果的かつ安定的な学童保育所運営を期待する。</p>														